

第13期

運用報告書(全体版)

アジア中小型株オープン

【2019年8月8日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「アジア中小型株オープン」は、2019年8月8日に第13期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	2013年2月28日から2023年2月8日までです。
運用方針	東南アジア諸国連合(アセアン)加盟国を中心としたアジア(日本を除きます。)の中小型株式(DR(預託証券)を含みます。)に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、株式の値動きに価格が連動する債券を組入れることがあります。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	日本を除くアジア各国・地域の取引所上場(上場予定を含みます。)株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年2月8日および8月8日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIオールカントリー・アジア (日本除く)指数(円換算後)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率			
	円		円		%	ポイント	%	百万円
9期(2017年8月8日)	9,577		0		2.8	73,088.36	17.6	1,495
10期(2018年2月8日)	10,006		0		4.5	77,920.12	6.6	1,539
11期(2018年8月8日)	9,465		0		△5.4	74,542.22	△4.3	1,145
12期(2019年2月8日)	9,177		0		△3.0	70,423.92	△5.5	716
13期(2019年8月8日)	8,544		0		△6.9	63,386.93	△10.0	505

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) MSCIオールカントリー・アジア(日本除く)指数(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCIオールカントリー・アジア(日本除く)指数(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIオールカントリー・アジア (日本除く)指数(円換算後)		株式 組入比率	株式 先物比率
	騰 落	率	(参考指数)	騰 落		
(期首) 2019年2月8日	円	%	ポイント	%	%	%
	9,177	—	70,423.92	—	90.8	—
2月末	9,475	3.2	73,011.22	3.7	90.9	—
3月末	9,304	1.4	72,814.99	3.4	91.8	—
4月末	9,355	1.9	75,295.18	6.9	88.6	—
5月末	8,760	△4.5	67,210.47	△4.6	89.7	—
6月末	9,024	△1.7	70,477.41	0.1	89.6	—
7月末	9,139	△0.4	69,925.05	△0.7	90.3	—
(期末) 2019年8月8日	8,544	△6.9	63,386.93	△10.0	85.4	—

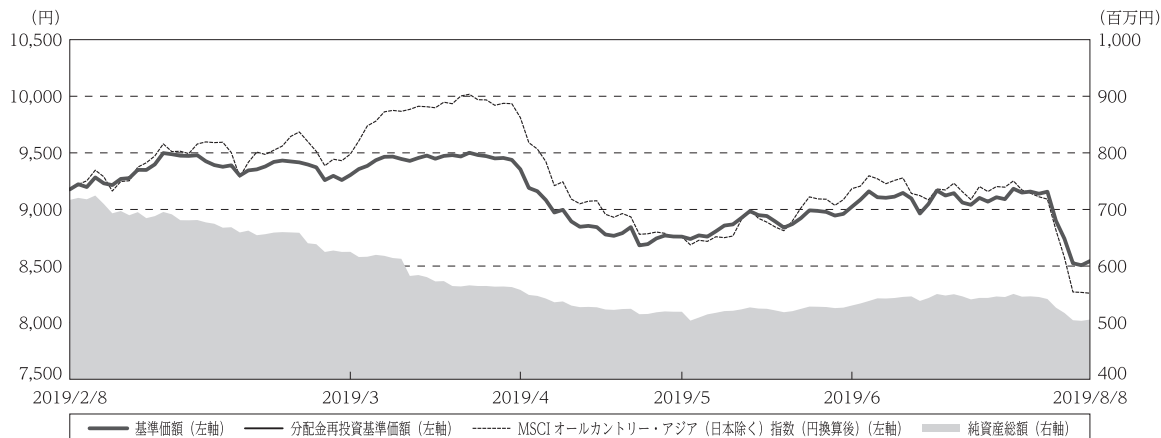
(注) 騰落率は期首比。

MSCIオールカントリー・アジア(日本除く)指数はMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年2月9日～2019年8月8日)



期首：9,177円

期末：8,544円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 6.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIオールカントリー・アジア(日本除く)指数(円換算後)です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2019年2月8日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・株式市場において、台湾やタイなどの市場が上昇したことが基準価額にプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・株式市場において、インドネシアやマレーシアなどの市場が下落したことが基準価額にマイナスに影響しました。
- ・為替市場において、韓国ウォンやマレーシアリングgitなどが円に対して下落(円高)し、基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境

(2019年2月9日～2019年8月8日)

アジア株式市場は、2019年4月にかけては、タイの総選挙、インドネシアの大統領選挙、インドの総選挙と政治イベントが続く中、経済政策に対する期待が高まったことなどから、堅調に推移しました。しかし、5月は米中貿易摩擦の激化により世界経済の減速に対する警戒感が強まったことから、下落しました。その後、米国を始め主要国の金融緩和姿勢が強まったことなどから、戻りを試す展開となりましたが、7月下旬以降はアジア各国の経済指標が悪化したことなどから、企業業績の先行きに対する不透明感が強まり、再び軟調な展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2019年2月9日～2019年8月8日)

[株式組入比率]

当期は83～93%程度の組入比率で推移させました。当期末は85.4%となっております。

[当期の運用状況]

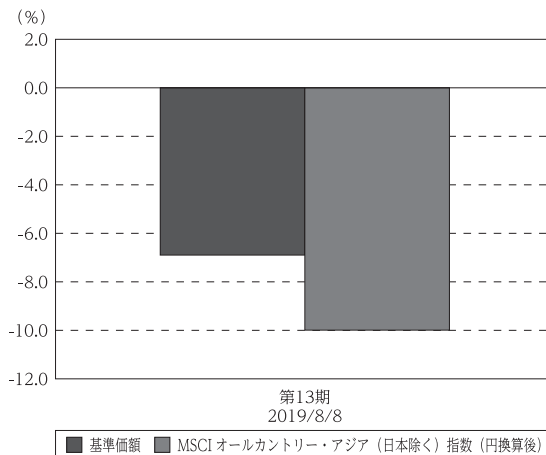
- ・運用スタンスは、政策、海外株式市場、商品市況、金融市場の動向を踏まえて、国別ウェイトやセクター別ウェイトを機動的に変化させました。
- ・成長性や業績モメンタムに着目し、財務分析やバリュエーション分析等を行い、情報技術株、不動産株のウェイトを引き上げた一方、資本財・サービス株、生活必需品株についてはウェイトを引き下げました。
- ・国別配分については、マクロ動向や政策スタンスに注目し、香港やマレーシアのウェイトを引き上げた一方、タイやフィリピンのウェイトを引き下げました。
- ・運用の基本方針に則り、組入外貨建資産の為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2019年2月9日～2019年8月8日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCIオールカントリー・アジア（日本除く）指数（円換算後）の騰落率を3.1%上回りました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、MSCIオールカントリー・アジア（日本除く）指数（円換算後）です。

分配金

(2019年2月9日～2019年8月8日)

当ファンドは毎年2月8日および8月8日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象収益とします。分配金額は、分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配につきましては、見送りといたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第13期
	2019年2月9日～ 2019年8月8日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	568

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

アジア各国の株式市場は、アジア企業の業績は安定的に推移しているものの、米中貿易摩擦やアジア各国の景気の動向に対する不透明感が続いていることから、当面は一進一退の展開になると考えます。しかし、各国で金融緩和姿勢が強まっていることや、経済政策強化の動きがみられることから、徐々に景気の見通しが改善し、株式市場は戻りを試す展開になると考えます。

運用方針につきましては、引き続き企業の成長性や業績モメンタムに着目し、財務分析やバリュエーション分析等を行い、個別銘柄の選別を行います。中長期的な成長期待の高いアセアン内需関連株の組入比率を高位に保つ方針です。また、アセアン各国で金融緩和の動きがみられることから、資金調達環境の改善が追い風となる不動産関連株にも注目しています。

また、アセアン企業の株式の組入比率はポートフォリオ全体の40%から65%程度に保ちながら運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年2月9日～2019年8月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	76	0.830	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(37)	(0.402)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(37)	(0.402)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	24	0.260	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(24)	(0.260)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	13	0.141	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(13)	(0.141)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	14	0.152	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(11)	(0.118)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(3)	(0.028)	その他は、KPMG監査費用（インド）等
合 計	127	1.383	
期中の平均基準価額は、9,176円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

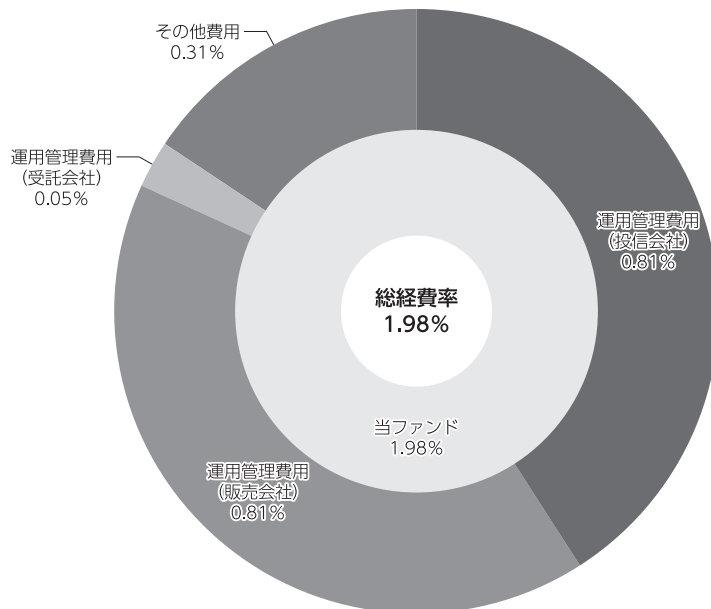
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.98%です。



(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年2月9日～2019年8月8日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	香港	百株 4,700	千香港ドル 2,707	百株 3,600 (-)	千香港ドル 2,296 (4)
	シンガポール	1,900	千シンガポールドル 282	-	千シンガポールドル -
	マレーシア	1,400 (27)	千マレーシアリンギット 455 (-)	3,800	千マレーシアリンギット 691
	タイ	1,450	千タイバーツ 5,837	10,450	千タイバーツ 18,718
	フィリピン	-	千フィリピンペソ -	8,300	千フィリピンペソ 22,947
	インドネシア	6,400	千インドネシアルピア 2,002,830	38,500	千インドネシアルピア 7,689,464
	韓国	15	千韓国ウォン 104,885	50	千韓国ウォン 369,648
	台湾	500	千新台幣ドル 5,959	1,530 (-)	千新台幣ドル 10,761 (6)
	インド	95	千インドルピー 4,775	323	千インドルピー 18,313

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年2月9日～2019年8月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	473,777千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	520,106千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.91

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年2月9日～2019年8月8日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	146	51	34.9	327	166	50.8

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,496千円
うち利害関係人への支払額 (B)	664千円
(B) / (A)	44.4%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

○組入資産の明細

(2019年8月8日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
株 数				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円		
XTEP INTERNATIONAL HOLDINGS	1,000	—	—	—		耐久消費財・アパレル
SINOTRANS LIMITED-H	1,000	1,000	253	3,423		運輸
KINGDEE INTERNATIONAL SFTWR	200	200	144	1,953		ソフトウェア・サービス
TEXHONG TEXTILE GROUP LTD	1,000	900	626	8,475		耐久消費財・アパレル
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS	1,500	500	378	5,121		運輸
CHINA HARMONY NEW ENERGY AUT	2,000	2,000	422	5,709		小売
CHINASOFT INTERNATIONAL LTD	1,500	2,000	714	9,660		ソフトウェア・サービス
HUA HONG SEMICONDUCTOR LTD	200	200	272	3,690		半導体・半導体製造装置
GENERTEC UNIVERSAL MEDICAL G	—	2,700	1,447	19,580		ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額		
	・ 金 額	・ 金 額				
	銘 柄 数 < 比 率 >	銘 柄 数 < 比 率 >				
	8,400	9,500	4,258	57,614		
	8	8	—	<11.4%>		
(シンガポール)			千シンガポールドル			
HI-P INTERNATIONAL LTD	—	1,000	121	9,284		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
RAFFLES MEDICAL GROUP LTD	—	700	70	5,371		ヘルスケア機器・サービス
HONG LEONG FINANCE LTD	—	200	54	4,174		各種金融
SHENG SIONG GROUP LTD	1,600	1,600	187	14,363		食品・生活必需品小売り
小 計	株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額		
	・ 金 額	・ 金 額				
	銘 柄 数 < 比 率 >	銘 柄 数 < 比 率 >				
	1,600	3,500	432	33,193		
	1	4	—	<6.6%>		
(マレーシア)			千マレーシアリンギット			
SYARIKAT TAKAFUL MALAYSIA KE	300	300	181	4,603		保険

アジア中小型株オープン

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価	額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(マレーシア)					
KOSSAN RUBBER INDUSTRIES	百株	百株	千マレーシアリングギット	千円	
VITROX CORP BHD	900	900	371	9,411	ヘルスケア機器・サービス
SCIENTEX BHD	—	400	280	7,099	半導体・半導体製造装置
INARI AMERTRON BHD	500	500	417	10,571	素材
SUNWAY BHD	4,500	3,500	542	13,736	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BERMAZ AUTO BHD	2,772	1,800	289	7,339	不動産
SERBA DINAMIK HOLDINGS BHD	1,800	1,000	248	6,279	小売
	500	500	198	5,013	エネルギー
小 計	株 数	金 額			
	銘柄 数 < 比 率 >	7	8	—	< 12.7% >
(タイ)					
KIATNAKIN BANK PCL-NVDR	400	600	千タイバーツ	15,206	銀行
ROBINSON PCL-NVDR	800	500	4,395	10,899	小売
THAI VEGETABLE OIL PCL-NVDR	1,500	200	3,150	1,920	食品・飲料・タバコ
AMATA CORP PUBLIC COLTD-NVDR	800	1,200	555	10,380	不動産
AP THAILAND PCL - NVDR	1,000	1,000	740	2,560	不動産
CH. KARNCHANG PCL-NVDR	1,000	1,000	2,675	9,255	資本財
ERAWAN GROUP PCL/THE-NVDR	4,000	—	—	—	消費者サービス
HANA MICROELECTRONICS-NVDR	1,000	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CENTRAL PLAZA HOTEL PCL-NVDR	200	600	1,935	6,695	消費者サービス
TISCO FINANCIAL GROUP PLC-NVDR	700	300	3,090	10,691	銀行
BANGKOK EXPRESSWAY AND METRO	5,581	2,581	2,865	9,913	運輸
小 計	株 数	金 額			
	銘柄 数 < 比 率 >	11	9	—	< 15.3% >
(フィリピン)					
ROBINSONS LAND CO	2,072	2,072	千フィリピンペソ	10,704	不動産
SECURITY BANK CORP	230	230	5,273	8,534	銀行
VISTA LAND & LIFESCAPES INC	5,000	5,000	4,204	7,815	不動産
CEBU AIR INC	1,000	600	3,850	11,022	運輸
MEGAWIDE CONSTRUCTION CORP	5,000	2,000	5,430	7,632	資本財
PUREGOLD PRICE CLUB INC	1,000	1,000	3,760	8,942	食品・生活必需品小売り
ROBINSONS RETAIL HOLDINGS IN	1,500	600	4,405	9,634	食品・生活必需品小売り
CENTURY PACIFIC FOOD INC	5,383	1,383	4,746	4,076	食品・飲料・タバコ
WILCON DEPOT INC	2,000	2,000	2,008	3,144	小売
小 計	株 数	金 額			
	銘柄 数 < 比 率 >	9	9	—	< 14.8% >
(インドネシア)					
AKR CORPORINDO TBK PT	—	2,400	千インドネシアルピア	6,786	資本財
BANK PAN INDONESIA TBK PT	21,000	5,000	904,800	5,325	銀行
MATAHARI DEPARTMENT STORE TB	3,500	—	710,000	—	小売
RAMAYANA LESTARI SENTOSA TBK	5,000	5,000	—	4,781	小売
BANK TABUNGAN NEGARA PERSERO	7,100	2,100	637,500	3,622	銀行
ACE HARDWARE INDONESIA	15,000	5,000	483,000	6,431	小売
小 計	株 数	金 額			
	銘柄 数 < 比 率 >	5	5	—	< 5.3% >
(韓国)					
CHEIL WORLDWIDE INC	70	50	千韓国ウォン	11,256	メディア・娯楽
COSMAX INC	15	5	128,500	3,841	家庭用品・パーソナル用品
SK MATERIALS CO LTD	10	5	43,850	8,089	素材
小 計	株 数	金 額			
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 4.6% >
(台湾)					
SIMPLO TECHNOLOGY CO LTD	50	50	千新台幣ドル	3,959	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

アジア中小型株オープン

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(台湾)	百株	百株	千新台幣ドル	千円		
TONG HSING ELECTRONIC INDUST	—	150	1,785	6,015	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MERRY ELECTRONICS CO LTD	—	100	1,485	5,004	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
HOTA INDUSTRIAL MFG CO LTD	100	—	—	—	自動車・自動車部品	
SINBON ELECTRONICS CO LTD	400	200	2,620	8,829	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CHIPBOND TECHNOLOGY CORP	200	400	2,472	8,330	半導体・半導体製造装置	
GETAC TECHNOLOGY CORP	1,700	500	2,307	7,776	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
PHISON ELECTRONICS CORP	—	50	1,515	5,105	半導体・半導体製造装置	
VOLTRONIC POWER TECHNOLOGY	57	27	1,785	6,017	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,507	1,477	15,145	51,039	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	8	—	<10.1%>	
(インド)			千インドルピー			
MPHASIS LTD	50	50	4,826	7,239	ソフトウェア・サービス	
SKF INDIA LTD	—	15	2,732	4,098	資本財	
EMAMI LTD	113	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品	
INFO EDGE INDIA LTD	80	30	6,460	9,690	メディア・娯楽	
MAHINDRA CIE AUTOMOTIVE LTD	—	80	1,414	2,122	自動車・自動車部品	
FINOLEX CABLES LTD	160	—	—	—	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	403	175	15,433	23,150	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<4.6%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	116,045	65,979	—	431,453	
	銘柄 数 < 比 率 >	54	58	—	<85.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年8月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	431,453	84.5
コール・ローン等、その他	78,856	15.5
投資信託財産総額	510,309	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(469,668千円)の投資信託財産総額(510,309千円)に対する比率は92.0%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1香港ドル=13.53円、1シンガポールドル=76.73円、1マレーシアリングギット=25.32円、1タイバーツ=3.46円、1フィリピンペソ=2.03円、1インドネシアルピア=0.0075円、1韓国ウォン=0.0876円、1新台幣ドル=3.37円、1インドルピー=1.50円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年8月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	510,309,979
コール・ローン等	51,200,854
株式(評価額)	431,453,375
未収入金	26,212,547
未収配当金	1,443,203
(B) 負債	4,862,738
未払信託報酬	4,825,254
未払利息	43
その他未払費用	37,441
(C) 純資産総額(A-B)	505,447,241
元本	591,552,439
次期繰越損益金	△ 86,105,198
(D) 受益権総口数	591,552.439口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,544円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は86,105,198円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.8544円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は781,132,849円、期中追加設定元本額は36,772,646円、期中一部解約元本額は226,353,056円です。

○損益の状況 (2019年2月9日～2019年8月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	10,019,205
受取配当金	10,025,212
受取利息	△ 67
支払利息	△ 5,940
(B) 有価証券売買損益	△41,523,930
売買益	35,291,430
売買損	△76,815,360
(C) 信託報酬等	△ 5,698,964
(D) 当期損益金(A+B+C)	△37,203,689
(E) 前期繰越損益金	△36,141,150
(F) 追加信託差損益金	△12,760,359
(配当等相当額)	(21,128,083)
(売買損益相当額)	(△33,888,442)
(G) 計(D+E+F)	△86,105,198
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△86,105,198
追加信託差損益金	△12,760,359
(配当等相当額)	(21,128,083)
(売買損益相当額)	(△33,888,442)
分配準備積立金	12,491,856
繰越損益金	△85,836,695

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第13期
(a) 配当等収益(費用控除後)	4,320,241円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	21,128,083円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	8,171,615円
分配対象収益(a+b+c+d)	33,619,939円
分配対象収益(1万口当たり)	568円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

〈お知らせ〉

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。